

ナタリー・ウッド

Natalie Wood

生年月日 1938/07/20

出身地 アメリカ／カリフォルニア州サンフランシスコ

没年 1981/11/29

関連人物 ナターシャ・グレグソン・ワグナー（娘）
ラナ・ウッド（妹）
リチャード・グレグソン（元夫）
ロバート・ワグナー（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はNatasha Nikolaevna Gurdin。ロシア系3姉妹の次女。妹、ラナ・ウッドも女優。4歳の時、ロケに訪れたアーヴィング・ピシエル監督と知り合い、そのオシャマな性格が気に入られ、“Happy Land”にわざわざワン・シーン追加までしてくれて出演。監督は“いずれ必ず迎えに来る”と約束。そしてその4年後、本当に迎えが来てユニヴァーサルと正式契約し「離愁」で映画デビュー。翌年「三十四丁目の奇蹟」に愛くるしく出演して一躍有名になる。スタジオ内の高校を卒業後、55年「理由なき反抗」でジェームズ・ディーンの恋人役を演じて子役から転進。演技面でも評価されアカデミー助演賞にノミネートされた。以降もトップ・スターの名を欲しいままにして「ウエスト・サイド物語」、「草原の輝き」など、多くの作品に出演。70年代に入るとさすがに出演作は少なくなったものの、持ち前の美貌は衰えていなかった。恋の噂も有名で、レイモンド・バー、プレスリー、デニス・ホッパーなどと話題になり、57年、ロバート・ワグナーと結婚。62年離婚後はウォーレン・ベイティと婚約するが破局。製作のリチャード・グレグソンと69年再婚して一児をもうけるが離婚。72年ロバート・ワグナーと再び結婚して一女の母となった。しかし「ブレインストーム」撮影中の81年、ボートから転落して水死。同作は脚本変更を余儀なくされて後に完成した。

【フィルモグラフィ】

ブレインストーム (1983)	出演 :カレン・ブレイス
ウィリーとフィル／危険な関係 (1980)	出演 :ナタリー・ウッド
エヴァ・ライカーの記憶 (1980)	出演
探偵ハート&ハート (1979~1984)	ゲスト出演
メテオ (1979)	出演 :タチアナ・ドンスカヤ
クラッカー・ファクトリー (1979)	出演
地上(ここ)より永遠に (1979)	出演
探偵ハート&ハート／高原リゾートは死の迷宮 (1979)	カメオ出演
ジェームズ・ディーンのすべて／青春よ永遠に (1975)	出演
愛ふたたび (1973)	出演 :コートニー・パターソン
候補者ビル・マッケイ (1972)	出演 :ナタリー・ウッド
ボブ&キャロル&テッド&アリス (1969)	出演
美人泥棒 (1966)	出演
雨のニューオリンズ (1965)	出演 :アルバ・スター
サンセット物語 (1965)	出演 :デージー・クローヴァー
グレートレース (1965)	出演 :マギー・デュボワ
求婚専科 (1964)	出演

マンハッタン物語 (1963)	出演 : アンジー・ロッシーニ
ジプシー (1962)	出演 : ルイーズ・ホヴィック
ウエスト・サイド物語 (1961)	出演 : マリア
草原の輝き (1961)	出演 : ディーン
夜が泣いている (1960)	出演
札幌とお嬢さん (1959)	出演 : ロリー・オーステン
初恋 (1958)	出演
最後の接吻 (1958)	出演 : モニク・ブレア
B 5 2 爆撃隊 (1957)	出演 : ロイス・ブレナン
ジェイムス・ディーン物語 (1957)	出演
果てしなき決斗 (1956)	出演
捜索者 (1956)	出演 : デビー・エドワーズ
理由なき反抗 (1955)	出演 : ジュディ
銀の盃 (1954)	出演
青いヴェール (1951)	出演
Dear Brat (原題) (1951)	出演
われら自身のもの (1950)	出演
牧場の花嫁 (1950)	出演 : ナン
日曜は鶏料理 (1949)	出演 : ルーシー・ヘフェラン
緑に誓う (1949)	出演
嵐の園 (1948)	出演
幽霊と未亡人 (1947)	出演
三十四丁目の奇蹟 (1947)	出演
離愁 (1946)	出演